

株式会社ビジコム 御中

ハネウエルジャパン株式会社
スキャニング&モビリティー
ゼネラルマネジャー 西巻 宏
株式会社イメージヤー
代表取締役 中山博志

拝啓、貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の弊社取り扱い製品、ハネウエル社製二次元スキャナ Xenon1900/1902 におけるパスポート OCR データ読み取り時の不具合に関し、御社ならびにお客様へ多大なるご迷惑をお掛け致しましたこと深くお詫び申し上げます。

以下にその概要と対策をご報告させて頂きますのでご査収頂きたく宜しくお願ひ申し上げます。

敬具

1. 不具合内容

パスポート OCR データは通常 44 桁で上下 2 段の合計 88 桁で構成されています。このデータをスキヤナで読み取る際、上段のデータと下段のデータを別々に読み取り最終的にスキヤナ内部にてそれらを合成して 1 つのパスポートデータとして外部接続装置へ出力しています。

今回の不具合現象では何らかの事象で上下のいずれかのデータが正常に読み取り出来ずトリガーを放してもスキャナの内部メモリーに保持されたデータがそのままの状態で残り、次に読み取ろうとしたパスポート OCR データと合成され出力してしまう場合がございます。

〈パスポートA〉



〈パスポート B〉



誤データ出力